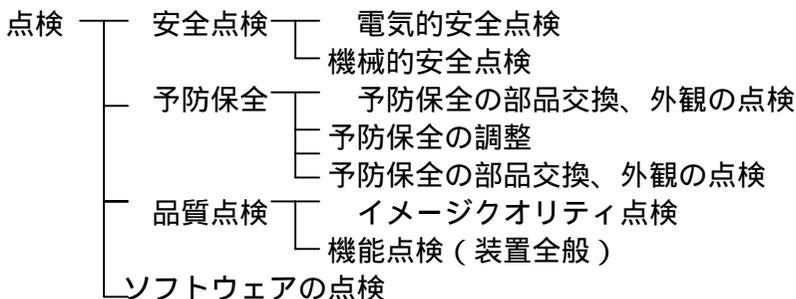


「アップタイムサービス」

1. 点検

シーメンスにおきましては、点検の内容につきましてその目的ごとに分類しています。



また、これらは点検報告書においては次の略語で、記載されています。

点検内容の説明

略語	記号の内容
S I	安全点検 ( Safety Inspection )
S I E	電氣的安全点検 ( Electrical Safety Inspection )
S I M	機械的安全点検 ( Mechanical Safety Inspection )
P M	予防保全 ( Preventive Maintenance )
P M P	予防保全の部品交換、外観の点検 ( Preventive Maintenance Parts Replacement , External Inspection, etc. )
P M A	予防保全の調整 ( Preventive Maintenance Adjustments )
P M F	予防保全の動作点検、動作値の確認 ( Preventive Maintenance, Function Check , Operating Value Check )
Q	品質点検 ( Quality Check )
Q I Q	イメージクオリティの点検 ( Image Quality Check )
Q S Q	装置全般の機能点検 ( System Quality Check )
S W	ソフトウェアの点検 ( Software maintenance )

シーメンスでは、世界中のエンジニアが同一のトレーニングを受講し、ドイツ本社による厳格な審査に合格したスタッフがお客様の装置の点検作業を実施させていただきます。

1. 保守契約

お客様にご使用戴いている循環器用血管撮影装置におきましては、

- ・ 装置の性能維持
- ・ 装置の安全性の確保

を主目的とし、点検作業が必要とされております。

これによって目的の診断、治療等が適切に行われることが期待され、結果として、医療の質の向上すなわち患者様に対する医療サービスの向上に結びつくものであります。

また、保守点検が適正に行われた場合には、当該装置の寿命すなわち使用年数の延長、故障率の低下等の経済的なメリットも期待されるものと考えます。

現在、装置の点検作業においては構造の複雑化や、作業にあたって専門的な知識を要することより保守点検業務はこれを適正に実施する能力を有する者（業者）に委託されているケースが多々あります。また、装置の機能維持のためには、突発的に発生した故障に対する、修理作業も欠かすことができません。

修理作業においては、その内容によって高額な部品交換の必要な場合も発生する可能性があります。

保守契約は、このような保守点検作業費用や、修理費用について、お客様の費用負担を予算化できることを目的としております。

また、シーメンスにおきましては、お客様に安心して装置をご使用いただけるよう保守契約「Performance Plan」をご提供いたします。

	Performance Plan		
	TOP (フルメンテナンス)	Plus (部品有償)	Pro (点検 +リモート)
基本サービス			
定期点検作業			
ソフトウェア・アップデート			
オンサイトサービス			
交換部品提供 (一部消耗品除く)		*1	
syngo Evolve package	*2	*2	*2
シーメンス ・リモート・サービス	*2	*2	*2
*1 カバーされる交換部品は契約内容により異なります			
*2 契約、システムにより内容が異なる場合があります			

### シーメンス・リモート・サービス (SRS)

最先端の医療技術と、IT 技術を統合させたサービスソリューション

syngo Evolve package (HW アップグレードプログラム)

お客様へ最新のパフォーマンスで装置をご使用いただくためのプラン

壊れたら直すだけのサービスではなく、お客様の施設、装置に最適なソリューションをお届けすること、装置が本来備えている性能を100%発揮させ、その価値を最大限にすること、それがシーメンスの保守サービス「アップタイムサービス (UPTIME Service)」です。

詳しくは下記 URL から Websites “Japan” をご覧ください。

<http://www.medical.siemens.com>